

母乳育児成功のための 10 カ条

1. 母乳育児についての基本方針を文書にし、関係するすべての保健医療スタッフに周知徹底しましょう
2. この方針を実践する為に必要な技能を、すべての関係する保健医療スタッフにトレーニングしましょう
3. 妊娠した女性すべてに母乳育児の利点とその方法に関する情報を提供しましょう
4. 産後 30 分以内に母乳育児を開始できるよう、母親を援助しましょう
5. 母親に母乳育児のやり方を教え、母と子が離れることが避けられない場合でも母乳分泌を維持できるような方法を教えましょう
6. 医学的に必要でない限り、新生児には母乳以外の栄養や水分を与えないようにしましょう
7. 母親と赤ちゃんが一緒にいられるように、終日、母子同室を実施しましょう
8. 赤ちゃんが欲しがるときに欲しがるだけの授乳を勧めましょう
9. 母乳で育てられている赤ちゃんに人工乳首やおしゃぶりを与えないようにしましょう
10. 母乳育児を支援するグループ作りを後援し、産科施設の退院時に母親に紹介しましょう

(WHO/UNICEF : the Ten Steps to Successful Breastfeeding,1989)

より詳しい 10 カ条の内容と、その実践のための指針としては、WHO とユニセフの共同宣言を翻訳した『母乳育児成功のために～だれでも知っておきたい母乳育児の保護、推進、支援～産科医療施設の特別な役割』(日本母乳の会運営委員会編集・発行、1999 年)があります。

また、WHO から 10 カ条のエビデンスについて報告書が出ています。

"Evidence for the ten steps to successful breastfeeding (Revised)" Family and Reproductive Health, Division of Child Health and Development, World Health Organization, 1998 [WHO/CHD/98.9]